



世界における日本が果たすべき役割

- 一、資源需給のひっ迫や地球温暖化問題等の環境負荷をも視野に入れつつ、「もったいない」の考え方に即し、循環型社会の形成に向けた取組を総合的に進める。
- 一、地域循環圏の構築、ストック型社会の形成など、循環型社会に向けた国内の取組を着実に進める。
- 一、公害問題、廃棄物問題等の解決に取り組んできた我が国の歴史・経験、生み出されてきた多くの技術、制度、システムを活用し、アジア循環圏の構築に向けてより効果的な国際協力を進める。
- 一、世界的な規模での循環型社会の実現に向け、アジアを中心とする開発途上国と先進国を我が国がリードしていく。



この冊子は、風力発電による電力で印刷しました。

北斎風循環型社会之解説

平成20年7月7日

制作 株式会社トレンド・プロ
 作画 大竹孝志
 コラム 赤星たみこ
 制作協力 Ms.Tara Cannon
 美術書出版株式会社芸艸堂
 東京国立博物館

企画・発行 環境省
 廃棄物・リサイクル対策部 循環型社会推進室
 〒100-8975
 東京都千代田区霞が関1-2-2
 TEL:03-3581-3351(内線 6819)
 FAX:03-3593-8262
 e-mail:junkan@env.go.jp

※許可なしの転載・複製を禁じます。